JSTQBの認定資格は国際資格です

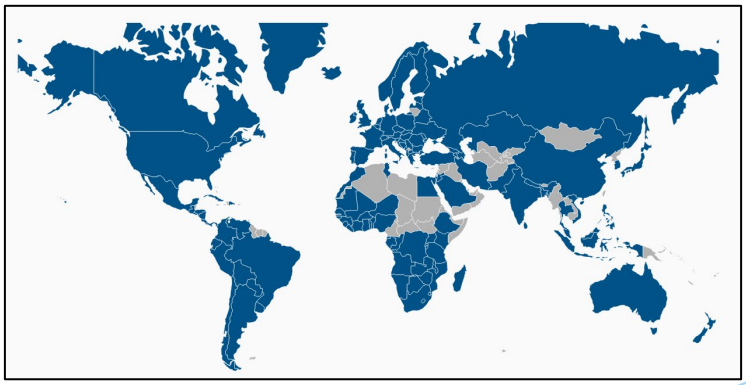
ISTQBを通じて、世界130カ国以上の国と認定資格の相互認証を実施

JSTQBは、日本におけるソフトウェアテスト技術者資格認定の運営組織で、世界130カ国以上ののテスト技術者認定組織が参加しているISTQB(International Software Testing Qualifications Board)の加盟組織として2005年4月に認定されています。

国内におけるJSTQBの資格発行数は25,683件（2024年3月時点）となっており、ソフトウェアの開発および運用に関わるあらゆる職種の方が資格を取得しています。

本資格は、ISTQBに加盟している各国の資格と相互認証を行っており、国際資格となっています。

またJSTQBの資格は、日本政府のIT国家戦略の中で定義されているIT技術者が獲得すべき資格（※1）に含まれており、日本政府が認めている資格になっています。



認定資格は日本全国のテストセンターで取得できます

ピアソンVUEのテストセンターでCBT方式で受験できます

受験方法はCBT（コンピュータ・ベースト・テスティング）となっており、47都道府県にあるテストセンターで受験することができます。

部門単位で決まったタイミングでの受験を希望する場合、運営パートナーの日科技連が提供しているPBT（ペーパー・ベースト・テスティング）も利用できます。
PBTはFoundation Level 試験のみとなっていますが、JSTQB認定研修とセットになったメニューも用意しております。

ピアソンVUEのWEBサイト

日科技連のWEBサイト

※1：IPAよるITスキル標準（ITSS)のキャリアフレームワークと認定試験・資格にJSTQBの資格が含まれています。

© Japan Software Testing Qualifications Board